

# LAMPIRAN

## Lampiran 1 Artikel Bahasa Jepang

### ARTIKEL BAHASA JEPANG

初級レベルの日本語発音学習におけるピアフィードバックの使用

ロッシ・ダマヤンチティ

2008586

#### はじめに

日本語の学習プロセスには、「聞く」「読む」「書く」「話す」という 4 つの重要な側面がある（久保田、2006、p.26）。言語能力をコミュニケーション的側面に当てはめると、スピーキング能力が学習の主な目標となる（Hidayatullah and Rusmiyati, 2023）。スピーキングスキルでは、言葉を構成する能力に加えて、言葉を発音する流暢さも要求される。初音（はつおん）とは、日本語で 1 拍／1 モラで数える音、話し方、発音のことである（Renariah, 2016）。Lestari, et al. (2018)は、言語能力の主な指標の 1 つは音を正しく発音する能力であり、私たちの発話が文法的に正しくても、発音が異なれば、提供された情報に耳を傾ける対話者の共感を低下させると述べています。

以上の意見から、言語における発音の正確さは重要な学習事項であると結論づけられる。この問題を克服するために、学習者が発音を改善できる学習方法が必要とされている。Najoan（2014）は、ピアフィードバックの適用は発音学習における解決策の一つであると述べている。Liu and Carless (2006)は、ピアフィードバックとは、学習者の学習に

おける仲間のパフォーマンスに関して、一定の関連基準を用いて学習者間で行われるコミュニケーションプロセスであると定義している。Najoan(2014)自身は、ピアフィードバックは教師によるフィードバックよりも心理的プレッシャーが低いこと、ここで最も重要なことは、学習者がフィードバックを与える際の正確さではなく、学習者がネイティブスピーカーの発話モデルと仲間の発話との違いを主体的に識別できるように訓練し、その価値を自分自身にコメントし適用できるようにすることであることから、日本語の発音学習における解決策としてピアフィードバックを提案している。Najoan(2014)も、ピアフィードバックには、音声録音によるネイティブスピーカーの発話モデルの形でリスニング練習を行い、ピアフィードバックプロセスを実施するなど、学習者に十分なインプットを提供することで、教師の周到的準備が必要であると述べている。

日本語の発音に関する問題は、UPI 日本語教育学習プログラムの小学生にも生じている。これは、研究者が 63 人の回答者に配布した事前アンケートによって判明した。その結果、回答者の半数以上が日本語の発音に困難を感じていることがわかった。特に、ツ音節、ヅ音節、子音/ん/、長音、拗音の発音である。そのため、研究者は日本語の発音学習について研究を行いたいと感じている。しかし、いくつかの先行研究、すなわちロールプレイ法を用いた Galuh and Putu (2022)の研究、ディクテーション法を用いた Wahyuni, et al (2022)の研究、ベロツイスター・トレーニングを用いた Marta (2016)の研究とは異なる。研究者は、日本語の発音を学習するツールとしてピアフィードバックを用いる。先に述べた研究では、ディクテーション技法を用いて学習者の能力を評価し、日本語母語話者を

用いてテストを行ったものもある。しかし、本研究では Praat というアプリケーションを使って学習者の発音を評価する。Li (2019) は、Praat アプリケーションは音声学で音声を分析するためのコンピュータソフトウェアの一種であると説明している。他の類似ソフトウェアと比較して、Praat は、無料ダウンロード、小さなストレージ容量、使いやすい操作など、いくつかの利点があります。このソフトウェアは、研究者が音声研究を行ったり、スペクトル分析を行ったり、音声信号にラベルを付けたり、テキストレポートを作成したりするために一般的に使用されています。

以上の背景を踏まえ、研究者は「初級レベルの日本語発音学習におけるピアフィードバックの利用」というタイトルで、日本語発音学習に関する研究を行う。

### **研究問題**

1. UPI 日本語教育受講生の発音ミスの傾向は？
2. ピアフィードバックによる発音学習後の UPI 日本語教育受講生の日本語発音能力は？
3. ピアフィードバックを日本語発音学習に応用した場合、UPI 日本語教育受講生はどのように反応するか？

## 研究目的

1. UPI 日本語教育受講者の発音ミスの傾向を知る。
2. ピアフィードバックによる発音学習後の UPI 日本語教育受講生の日本語発音能力を知る。
3. ピア・フィードバックによる日本語発音学習に対する学生の反応を知る。

## 研究方法

本研究では、分析的記述的アプローチを用いる。つまり、問題に実際に答えるために、科学的手順を用いて現在の現象を記述する研究を行う（Sutedi, 2018, p. 20）。本研究は、UPI 日本語教育学習プログラムの学生 20 名との 5 回の面談からなる。使用した研究手段は、授業計画、教材、アンケートである。

### 研究の手順

- 問題の特定、母集団とサンプルの決定、研究計画書の作成。
- 授業計画、教材、質問紙などの研究手段の開発。
- 相互フィードバックによる学習の実施。
- ピアフィードバックに対する学習者の反応を調べるためのアンケートの配布。
- 学習成果およびアンケートから得られた処理
- データの分析と解釈

## 結果と分析

この研究は、ピアフィードバック方式による 5 回の学習会を通して行われた。教えた発音は、「つ」と「づ」の音節、子音/n/、長音、拗音の発音である。ミーティングは 1 回 70 分で、次のような段階を踏んだ： 1) オープニングと教材説明、2) OJAD (Online Japanese Accent Dictionary) を使った例文の発音練習、3) 2 人 1 組でのピアフィードバック、4) 学習の振り返り、5) 発音録音課題。ピア・フィードバックでは、学習者をランダムに 2 人 1 組にした。学習者は互いの発音について、間違いを指摘したり、改善案をピアフィードバックシートに書いたりしてフィードバックを行った。このプロセスでは、学習者はネイティブスピーカーの発音に近づくまで、平均して 2~3 回語彙を発音する。

5 回の学習の分析から、学習者は日本語の発音において、特にいくつかの誤りの傾向があると結論づけた：

- 「つ」と「づ」の発音：母語では一般的でない音韻の変化により、「ツ」の発音に困難が生じることが多い。多くの学生が「つ」ではなく「つ・す」と発音してしまう。同様に、「づ」も単に「d」または「z」と発音されることが多い。
- 子音 /n/：子音/n/の発音には一貫性がなく、例えば「n」が間違った場所にあるしんぶん「m」や「ng」と発音してしまう。
- 長音：母音を適切に長く発音しない学習者がいる。例えば、がっこうを gakkow と発音する学習者がいた。

- 拗音 : め-にや-つとがぐん-や-つとになるなど、音節の分断で発音ミスが起こることが多い。

一方、Praat アプリケーションの分析結果は、学習者の発音とネイティブスピーカーの発音のピッチ、強さ、フォルマントの違いを示している。一般的に、学習者の発音はネイティブスピーカーよりもピッチが高く、強度が低く、パターンが多様である傾向がある。このことは、学習者が OJAD にできるだけ近づけようと努力しても、OJAD と学習者の発音にはまだ違いがあることを示している。また、研究後のアンケートの結果から、半数以上の学習者が「つ」と「づ」の音節を最も難しいと感じていることがわかった。これは、学習者が「つ」と「づ」の音節に慣れていないことと、日本語の「う」の発音がインドネシア語と異なることが原因である。そのため、正しく発音しようとしても、学習者は OJAD に似せることが難しいのである。長音と拗音に関しては、半数近くの学習者が発音を最も難しく感じている。最も多い理由は、長音のルールに慣れていないことと、2 つの子音を 1 音節にまとめることができないことである。学習者の発音の結果にはまだいくつかの欠点があるが、研究後のアンケートでは、ほぼすべての学習者が、日本語の発音学習におけるピアフィードバックは、日本語の発音を流暢にすることができると答えている。

ピア・フィードバック活動を含む 5 回の会議で、生徒たちは徐々に友達の発音を直すことに習熟していった。このことは、ピアフィードバックを通じて、学習者全員が互いに訂正し合い、発音の間違いを理解することができたと感じていることを示唆する研究後のアンケートの内容とも一致している。さらに、ピアフィードバックの活用は、講師からの添削に比べ、

仲間からの添削を受ける際の心理的プレッシャーが軽減されるなど、他の利点も示している。これは、ピアフィードバックをするときの学習者の熱意や、プレッシャーを感じることなく、笑いを交えながら互いに訂正し合う活動から見て取れます。ピア・フィードバック・プロセスにおける熱意は、研究後のアンケートでも、ほぼすべての学習者がピア・フィードバックを使って学習することに興奮を感じていることが明らかになっている。さらに、ピア・フィードバックが行われるたびに、学習者はよりコンパクトになる。学習プロセスだけでなく、ピアフィードバックのポジティブな影響は、一連の学習が終了した後に記入された記録やアンケートにも見ることができ。録音結果を見ると、録音タスクでミスをする学習者は少数であり、これは学習者の与えられた語彙の発音に対する真剣さがかなり高く、学習者が語彙の発音方法をよく理解していることを示している。例えば、学習過程における子音/n/の発音では、学習者から「与えられた理論やOJADの例文に従って正しく発音するのは難しい。しかし、研究者が子音/n/の録音をチェックした結果、発音が正しくなかった学習者は1単語だけであった。これは、調査後のアンケートの結果とも一致しており、結局、子音 /n/ の発音が難しいと感じた学習者は少数であった。

## まとめ

本研究は、日本語能力試験 N5 相当の日本語学習者 20 名を対象に、日本語の発音学習におけるピアフィードバックの適用を試みたものである。この研究では、日本語の語彙例文を理解し、互いに訂正し、発音する能力を調べた。



調査は 20 名の学生を対象に 5 回のミーティングを行い、最後に調査票を記入して終了した。各ミーティングは 60 分で、オープニング、教材説明、OJAD を使った発音例、相互フィードバックセッション、振り返り、発音録音課題、クロージングで構成された。第 1 回目は「つ」と「づ」の音節の発音、第 2 回目は/ん/、長音、拗音の子音の発音を学習した。学習の過程で、学習者は、特にインドネシア語とは異なる発音において、いくつかの理解に困難を感じた。発音の問題はあったものの、発音の録音では、OJAD の発音に近づいているものもあり、上達が見られた。ピアフィードバックと振り返りのプロセスは、学習者が発音の間違いを理解し、修正するのに役立ち、レッスン中のディスカッションは、正しい発音の理解を深めるのに役立った。

本研究において、学習者は日本語発音学習におけるピアフィードバックの適用に対して肯定的な反応を示した。研究後のアンケートを通して、ピアフィードバックは日本語の発音学習に適用された場合、良いものであると考えられており、これはピアフィードバックを利用した学習プロセスにおいて、ほぼ全ての学習者が興奮を感じていることで証明されている。また、学習者は自分の能力を感じ、友達が自分の発音の間違いを直してくれると信じている。さらに、ほぼすべての学習者が、ピアフィードバックのサポートを受けながら日本語の発音を学ぶことで、より流暢な日本語の発音ができるようになって感じている。

## おすすめ

学習者が退屈を感じないように、教師はアイスブレイキングや間奏の教材を少し入れることができる。また、教師と学習者間のミスコミュニケーションを避けるため、教師は学習の流れごとに明確な指示を出す必要がある。さらに、研究を進めるのであれば、母語の影響による第二言語の発音の違いを引き出すために、母語が多様な研究対象を選ぶことが望ましい。ピアフィードバックの応用は、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングスキルなど、他の側面でも調査することができます。同様に、発音の面でも、他のメディアや教授法を応用して研究することができます。可能であれば、最大限の成果を得るために、ネイティブスピーカーを巻き込んで発音学習研究を行う方がよいでしょう。

## 参考文献

- Galuh, W. G. A., & Putu, R. (2022, July). *PENINGKATAN PELAFALAN BAHASA JEPANG (HATSUON) PADA MAHASISWA TINGKAT II SEMESTER IV PRODI D-IV KEPERAWATAN ANESTESIOLOGI ITEKES BALI MELALUI METODE BERMAIN PERAN TAHUN AJARAN 2020/2021*. In Prosiding Seminar Nasional Linguistik dan Sastra (pp. 105-111).
- Hidayatullah, A. D. I., & Rusmiyati, S. P. *KORELASI ANTARA METODE AUDIOLINGUAL DENGAN HASIL BELAJAR KETERAMPILAN BERBICARA BAHASA JEPANG SISWA*.
- Kubota, Yoshiko. 2006. *Nihongo Kyoushi no Yakuwari/Koosu Dezain*. Jepang: Hitsuji The Japan Foundation.
- Lestari, N. P. C., Suparwa, I. N., & Simpen, I. W. (2018). *Variasi Pelafalan Bunyi Afrikat Bahasa Jepang oleh Penutur Berlatar Belakang Bahasa Bali*.

Linguistika: Buletin Ilmiah Program Magister Linguistik Universitas Udayana, 25(48).

Li, K. (2020, February). *The application of Praat in English pronunciation teaching. In 6th International Conference on Education, Language, Art and Inter-cultural Communication (ICELAIC 2019) (pp. 374-376)*. Atlantis Press.

Liu, N. F., & Carless, D. (2006). *Peer feedback: the learning element of peer assessment*. *Teaching in Higher education*, 11(3), 279-290.

Najoan, F. R. (2014). *Pengajaran Lafal Bahasa Jepang di Indonesia dan Permasalahannya*.

OJAD. (2024). *Online Japanese Accent Dictionary: <https://www.gavo.t.u-tokyo.ac.jp/ojad/eng/pages/home>*

Renariah. *Bunyi Bahasa Jepang. Jurnal Fokus: FPBS UPI*.

Sutedi, D. (2011). *Penelitian Pendidikan Bahasa Jepang*. Bandung: UPI Press.

Wahyuni, Y., Al Badar, M. I., Hartanto, M. D., Ramadhan, J., & Hapsari, G. P. L. (2023). *PEMBELAJARAN HATSUON MENGGUNAKAN TEKNIK DIKTE*. *Jurnal SORA-Pernik Studi Bahasa Asing*, 6(1), 32-45.

## Lampiran 2 Rancangan Pelaksanaan Pembelajaran

### RANCANGAN PELAKSANAAN PEMBELAJARAN

Oleh Rossi Damayanti (2008586)

Topik Pembelajaran: Pelafalan Bahasa Jepang

Media/Alat: PPT, laptop, proyektor, papan tulis, speaker

Sumber Pembelajaran :

- Online Japanese Accent Dictionary
- Buku Pengantar Linguistik Bahasa Jepang, oleh Sudjianto & Dahidi, A.
- Buku Dasar-Dasar Linguistik Bahasa Jepang, oleh Sutedi.
- Jurnal Bunyi Bahasa Jepang, oleh Renariah.
- *Nihongo Onseigaku*, oleh Yasushi.

#### Pertemuan 1 : Silabel *tsu* dan *dzu*

- Materi:

Dalam melafalkan silabel *tsu* dan *dzu* secara sempurna kita perlu mengetahui terlebih dahulu bahwa pengucapan huruf “u” dalam bahasa Jepang memiliki pengucapan yang berbeda dari bahasa Indonesia. Huruf “u” dalam bahasa Jepang diucapkan dengan mulut terbuka menyempit pada lidah bagian belakang dan posisi bibir tidak bulat, berbeda dengan pengucapan huruf “u” dalam bahasa Indonesia yang posisi mulutnya membulat. (Sutedi, 2019, 16) Karena perbedaan pemenggalan suku kata antara bahasa Jepang dan bahasa Indonesia terkadang silabel *tsu* contohnya pada kata *matsuri* diucapkan menjadi *mat-su-ri* padahal yang benar adalah *ma-tsu-ri*. Begitupun pada silabel *dzu* yang seharusnya dibaca *te-dzu-ku-ru* menjadi *ted-zu-ku-ru*. Contoh kosakata: *tsumetai*, *utsukushii*, *tsutsumu*, *hitotsu*, dan *tedzukuru*.

- Rancangan Kegiatan Pembelajaran:

Kegiatan	Deskripsi Kegiatan	Durasi
Pendahuluan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar memberikan salam dan berdoa Bersama.</li> <li>● Pengajar menanyakan kabar pemelajar.</li> <li>● Pengajar mengecek kehadiran peserta didik.</li> <li>● Pengajar menyampaikan tujuan pembelajaran.</li> </ul>	10 menit
Pematerian	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar menjelaskan silabel <i>tsu</i> dan <i>dzu</i> melalui <i>PowerPoint</i>.</li> <li>● Pengajar memperdengarkan pelafalan silabel <i>tsu</i> dan <i>dzu</i> melalui OJAD.</li> <li>● Pengajar memperkenalkan beberapa contoh kosakata dari silabel <i>tsu</i> dan <i>dzu</i> sambil memperdengarkan contoh pelafalan dari OJAD, diiringi dengan percobaan pelafalan secara bersama-sama. Contoh kosakata: <i>tsumetai</i>, <i>utsukushii</i>, <i>tsutsumu</i>, <i>hitotsu</i>, dan <i>tedzukuru</i>.</li> <li>● Pengajar membuka sesi tanya jawab.</li> </ul>	20 menit
Sesi <i>peer feedback</i>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membagi pemelajar menjadi berpasangan.</li> <li>● Pengajar memberikan lembar <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar memberikan instruksi untuk melakukan <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar mengumpulkan lembar hasil <i>peer feedback</i>.</li> </ul>	30 menit

Penutupan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar merefleksikan kegiatan pembelajaran yang telah berlangsung dengan bertanya kepada pemelajar.</li> <li>● Pengajar menyampaikan rencana pembelajaran selanjutnya.</li> <li>● Pengajar menutup kegiatan dengan saling mengucapkan terima kasih.</li> </ul>	10 menit
-----------	---	----------

## Pertemuan 2: Konsonan /n/

- Materi:

Bunyi konsonan /n/ atau hatsuon dalam Bahasa Jepang dilambangkan dengan ん (hiragana) dan ン (katakana). Hatsuon memiliki kekhasan tersendiri, yaitu bunyi-bunyi yang mengikutinya akan mempengaruhi bunyi nasal yang dihasilkan. Hal ini terjadi karena adanya pelepasan pada setiap fonem /n/ sehingga mengalami perubahan bunyi. Dalam Renariah (2016) disebutkan bahwa bunyi [N] dalam pelafalannya mengalami 3 perubahan bunyi,

1. Konsonan "N" diucapkan "N", apabila huruf berikutnya setelah huruf "N" adalah huruf n, s, t, dan d.
2. Konsonan "N" diucapkan "M", apabila huruf berikutnya setelah huruf "N" adalah p, b, dan m.
3. Konsonan "N" diucapkan "ng", apabila huruf berikutnya setelah huruf "N" adalah k, g, dan jika terletak pada akhir kosakata.

Contoh kosakata: *mondai, sentaku, shinbun, senpai, sanmai, nihongo, benkyou, dan jikan.*

- Rancangan Kegiatan Pembelajaran:

Kegiatan	Deskripsi Kegiatan	Durasi
Pendahuluan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar memberikan salam dan berdoa Bersama.</li> <li>● Pengajar menanyakan kabar pemelajar.</li> <li>● Pengajar mengecek kehadiran peserta didik.</li> <li>● Pengajar menyampaikan tujuan pembelajaran.</li> </ul>	10 menit
Pematerian	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar menjelaskan bunyi konsonan /n/ melalui <i>PowerPoint</i>.</li> <li>● Pengajar memperdengarkan pelafalan konsonan /n/ melalui OJAD.</li> <li>● Pengajar memperkenalkan beberapa contoh kosakata dari konsonan /n/ sambil memperdengarkan contoh pelafalan dari OJAD, diiringi dengan percobaan pelafalan secara bersama-sama. Contoh kosakata: <i>mondai, sentaku, shinbun, senpai, sanmai, nihong, benkyou</i>, dan <i>jikan</i>.</li> <li>● .Pengajar membuka sesi tanya jawab.</li> </ul>	20 menit
Sesi <i>peer feedback</i>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membagi pemelajar menjadi berpasangan.</li> <li>● Pengajar memberikan lembar <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar memberikan instruksi untuk melakukan <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar mengumpulkan lembar hasil <i>peer feedback</i>.</li> </ul>	30 menit

Penutupan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar merefleksikan kegiatan pembelajaran yang telah berlangsung dengan bertanya kepada pemelajar.</li> <li>● Pengajar menyampaikan rencana pembelajaran selanjutnya.</li> <li>● Pengajar menutup kegiatan dengan saling mengucapkan terima kasih.</li> </ul>	10 menit
-----------	---	----------

### **Pertemuan 3: Chouon**

- Materi:

Chouon didefinisikan oleh Yasushi dkk. (1990, hlm. 80) sebagai bunyi silabel yang diucapkan dengan kana aiueo (hiragana) atau aiueo (katakana), atau bunyi aiueo di belakang bunyi silabel kana lainnya, yang dikeluarkan terus menerus tanpa mengubah bentuk mulut dan tidak dipotong. Cara memperpanjang choo'on adalah dengan dibantu oleh vokal dari setiap deretan yang terdapat pada silabel sebelumnya, yaitu:

1. Semua deretan "a" meliputi bunyi *ka, sa, ta, na ha, ma, ya, ra, wa, ga, za, da, ba, dan pa*, diperpanjang dengan dibantu oleh satu bunyi "a".
2. Semua deretan "i" meliputi *ki, shi, chi, ni hi, mi, ri, gi, ji, bi dan pi* diperpanjang dengan dengan satu bunti "i".
3. Semua deretan "u" meliputi *ku, su, tsu, nu, fu, mu, yu, ru, gu, ju, bu, pu* dan juga deretan u dari *youon* meliputi *kyu, shu, chu, nyu, hyu, myu, ryu* diperpanjang dengan satu bunyi "u".
4. semua deretan "e" meliputi *ke, se, te, ne he, me, re, ge, de, be dan pe* diperpanjang dengan satu bunyi "i", kecuali untuk kata *oneesan* dan *ee* diperpanjang dengan satu bunyi "e".



5. Semua deretan "o" meliputi *ko, so, to, no, ho, mo, yo, ro, go, jo, bo, po* dan juga deretan "o" dari *youon* meliputi *kyo, sho, cho, nyo, hyo, myo, ryo* diperpanjang dengan satu bunyi "u" , meskipun diperpanjang dengan huruf "u" tapi bunyi panjang tersebut tetap diucapkan "oo". Selain itu, terdapat pula perpanjangan bunyi "o" yang diperpanjang dengan bunyi "o", dan hal ini merupakan pengecualian.

Contoh kosakata: *obaasan, ojiisan, gyuunyuu, oneesan, sensei, gakkou, tooka, dan keekii.*

- Rancangan Kegiatan Pembelajaran:

Kegiatan	Deskripsi Kegiatan	Durasi
Pendahuluan	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Pengajar memberikan salam dan berdoa Bersama.</li> <li>• Pengajar menanyakan kabar pemelajar.</li> <li>• Pengajar mengecek kehadiran peserta didik.</li> <li>• Pengajar menyampaikan tujuan pembelajaran.</li> </ul>	10 menit
Pematerian	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Pengajar menjelaskan <i>chouon</i> melalui <i>PowerPoint</i>.</li> <li>• Pengajar memperdengarkan pelafalan <i>chouon</i> melalui OJAD.</li> <li>• Pengajar memperkenalkan beberapa contoh kosakata dari <i>chouon</i> sambil memperdengarkan contoh pelafalan dari OJAD, diiringi dengan percobaan pelafalan secara bersama-sama. Contoh kosakata: <i>obaasan, ojiisan, gyuunyuu, oneesan, sensei, gakkou, tooka, dan keeki.</i></li> </ul>	20 menit

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membuka sesi tanya jawab.</li> </ul>	
Sesi <i>peer feedback</i>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membagi pemelajar menjadi berpasangan.</li> <li>● Pengajar memberikan lembar <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar memberikan instruksi untuk melakukan <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar mengumpulkan lembar hasil <i>peer feedback</i>.</li> </ul>	30 menit
Penutupan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar merefleksikan kegiatan pembelajaran yang telah berlangsung dengan bertanya kepada pemelajar.</li> <li>● Pengajar menyampaikan rencana pembelajaran selanjutnya.</li> <li>● Pengajar menutup kegiatan dengan saling mengucapkan terima kasih.</li> </ul>	10 menit

#### Pertemuan 4: *Youon* (bagian satu)

- Materi:

Menurut (Sudjianto dan Dahidi, 2012, hlm. 45) bunyi silabel dengan dua huruf kana disebut *youon*, dan orang lain menyebutnya "*nejiruon*". Silabel *youon* seperti *kya*, *kyu*, *kyo*, *cha*, *chu*, *cho*, dan sebagainya terbentuk dari gabungan silabel *ya*, *yu*, atau *yo* yang ditulis dengan huruf kana ukuran kecil. Selain itu, silabel *ki*, *shi*, *chi*, *ni*, *hi*, *mi*, *ri*, *gi*, *ji*, *bi*, dan *pi*. Contoh kosakata: *okyakusama*, *yakyuu*, *kyoushitsu*, *shashin*, *kashu*, *toshokan*, *chairo*, *chuugoku*, *chokin*,

- Rancangan Kegiatan Pembelajaran:

Kegiatan	Deskripsi Kegiatan	Durasi
Pendahuluan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar memberikan salam dan berdoa Bersama.</li> <li>● Pengajar menanyakan kabar pemelajar.</li> <li>● Pengajar mengecek kehadiran peserta didik.</li> <li>● Pengajar menyampaikan tujuan pembelajaran.</li> </ul>	10 menit
Pematerian	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar menjelaskan <i>youon</i> melalui <i>PowerPoint</i>.</li> <li>● Pengajar memperdengarkan pelafalan <i>chouon</i> melalui OJAD.</li> <li>● Pengajar memperkenalkan beberapa contoh kosakata dari <i>youon</i> sambil memperdengarkan contoh pelafalan dari OJAD, diiringi dengan percobaan pelafalan secara bersama-sama. Contoh kosakata: <i>okyakusama, yakyuu, kyoushitsu, shashin, kashu, toshokan, chairou, chuugoku, dan chokin</i>.</li> <li>● Pengajar membuka sesi tanya jawab.</li> </ul>	20 menit
Sesi <i>peer feedback</i>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membagi pemelajar menjadi berpasangan.</li> <li>● Pengajar memberikan lembar <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar memberikan instruksi untuk melakukan <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar mengumpulkan lembar hasil <i>peer feedback</i>.</li> </ul>	30 menit

Penutupan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar merefleksi kegiatan pembelajaran yang telah berlangsung dengan bertanya kepada pemelajar.</li> <li>● Pengajar menyampaikan rencana pembelajaran selanjutnya.</li> <li>● Pengajar menutup kegiatan dengan saling mengucapkan terima kasih.</li> </ul>	10 menit
-----------	--	----------

### Pertemuan 5: youon bagian dua

- Materi:

Meneruskan mempelajari contoh kosakata *youon* yaitu: *nyoubou*, *bunmyaku*, *gunyatto*, *nyuugaku*, *hyaku*, *hyuuga*, *touhyou*, *myouji*, *ryaku*, *ryuugaku*, dan *ryouri*.

- Rancangan Kegiatan Pembelajaran:

Kegiatan	Deskripsi Kegiatan	Durasi
Pendahuluan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar memberikan salam dan berdoa Bersama.</li> <li>● Pengajar menanyakan kabar pemelajar.</li> <li>● Pengajar mengecek kehadiran peserta didik.</li> <li>● Pengajar menyampaikan tujuan pembelajaran.</li> </ul>	10 menit
Pematerian	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar menjelaskan contoh kosakata <i>youon</i> melalui <i>PowerPoint</i>.</li> <li>● Pengajar memperdengarkan pelafalan <i>chouon</i> melalui OJAD.</li> </ul>	20 menit

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar memperkenalkan beberapa contoh kosakata dari <i>youon</i> sambil memperdengarkan contoh pelafalan dari OJAD, diiringi dengan percobaan pelafalan secara bersama-sama. Contoh kosakata: <i>nyoubou, bunmyaku, gunyatto, touhyou, dan myouji</i>.</li> <li>● Pengajar membuka sesi tanya jawab.</li> </ul>	
Sesi <i>peer feedback</i>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar membagi pemelajar menjadi berpasangan.</li> <li>● Pengajar memberikan lembar <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar memberikan instruksi untuk melakukan <i>peer feedback</i>.</li> <li>● Pengajar mengumpulkan lembar hasil <i>peer feedback</i>.</li> </ul>	30 menit
Penutupan	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Pengajar merefleksi kegiatan pembelajaran yang telah berlangsung dengan bertanya kepada pemelajar.</li> <li>● Pengajar membagikan angket pasca-penelitian.</li> <li>● Pengajar menutup kegiatan dengan saling mengucapkan terima kasih.</li> </ul>	10 menit

## Lampiran 3 Angket Pra Penelitian

# Angket Kesulitan Pelafalan Bahasa Jepang

Assalamu'alaikum, halo teman-teman!

Perkenalkan, saya Rossi Damayanti (Oci) dari angkatan 2020 bermaksud membuat angket untuk melakukan survey kesulitan pelafalan bahasa jepang mahasiswa PSPBJ UPI yang memiliki kemampuan bahasa Jepang tingkat dasar atau N5. よろしくおねがいします!

*Jika ada pertanyaan mengenai angket bisa menghubungi Oci di <https://wa.me/6285640017932>*

*\* Menunjukkan pertanyaan yang wajib diisi*

1. Nama \*

---

2. Bahasa ibu \*

---

3. Sudah berapa lama belajar bahasa Jepang? \*

---

4. Kelas \*

---

5. Nomor whatsapp (data akan diamankan) \*

---

6. Tingkat kesulitan mengucapkan silabel つ (tsu). Contoh: **tsumaranai**, **hatsuon** \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

7. Tingkat kesulitan mengucapkan silabel ふ (fu). Contoh: **futari**, **ofuro** \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

8. Tingkat kesulitan mengucapkan silabel づ (dzu). Contoh: **dzukuri**, **tedzukuri** \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

9. Tingkat kesulitan mengucapkan silabel gabungan dari suara 'ki, shi, chi, ni, hi, mi, ri, gi, ji, bi dan pi' dengan suara 'ya, yu dan yo'. (Contoh: bya, gya, mya dsb.) \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

10. Tingkat kesulitan mengucapkan silabel awalan z (contoh: za, ze, zo) \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

11. Tingkat kesulitan mengucapkan vokal rangkap (ou/ei). Contoh: arigat**ou**, sense**i** \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

12. Tingkat kesulitan mengucapkan suara sengau ん (n). Contoh: zubon, kantan \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

13. Tingkat kesulitan mengucapkan konsonan kembar (contoh: gakkou, ippai) \*

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit



14. Tingkat kesulitan membedakan suara panjang dan pendek (contoh: obasan \* dan obaasan)

*Tandai satu oval saja.*

- Mudah  
 Sedikit sulit  
 Sulit

15. Kesulitan pelafalan lainnya (jika tidak ada bisa diisi "-") \*

---

---

---

---

---

Terima kasih banyak atas bantuannya!

---

Konten ini tidak dibuat atau didukung oleh Google.

Google Formulir

## Lampiran 4 Angket Pasca-Penelitian

# Angket Penelitian Pembelajaran *Peer Feedback* pada Pelafalan Bahasa Jepang

Assalamu'alaikum, halo teman-teman!

Sebelumnya terima kasih banyak sudah mau membantu Oci menyelesaikan proses pembelajaran pelafalan bahasa Jepang 🌟

Sebelum kita berpisahh, aku mau meminta teman-teman untuk mengisi angket terakhir penelitian inii. よろしくおねがいします!

\* Menunjukkan pertanyaan yang wajib diisi

1. Sebelumnya saya sering berlatih agar bisa melafalkan bahasa Jepang dengan benar \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju
- Setuju
- Tidak Setuju
- Sangat Tidak Setuju

2. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, media apa saja yang dipakai untuk berlatih pelafalan bahasa Jepang? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

3. Melafalkan bahasa Jepang dengan benar adalah hal penting \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

4. Silabel **tsu** paling sulit untuk dilafalkan. \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

5. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, kesulitan apa yang dirasakan? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

6. Silabel **dzu** paling sulit untuk dilafalkan. \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

7. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, kesulitan apa yang dirasakan? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

8. **Hatsuon/bunyi sengau n** paling sulit untuk dilafalkan. \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

9. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, kesulitan apa yang dirasakan? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

10. **Chouon/bunyi panjang paling** sulit untuk dilafalkan. \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

11. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, kesulitan apa yang dirasakan? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

12. **Youon/bunyi gabungan** paling sulit untuk dilafalkan. \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

13. Jika jawaban yang sebelumnya Setuju/Sangat Setuju, kesulitan apa yang dirasakan? Jika menjawab Tidak Setuju dikosongkan saja.

---

---

---

---

---

14. *Peer feedback* membuat saya bersemangat untuk belajar pelafalan bahasa Jepang \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

15. Saya mampu mengoreksi pelafalan teman saya saat proses peer feedback berlangsung \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

16. Saya merasa teman saya mampu mengoreksi pelafalan saya saat proses peer feedback berlangsung \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

17. *Peer feedback* membuat saya memahami kesalahan pelafalan bahasa Jepang yang saya ucapkan \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

18. *Peer feedback* memudahkan saya fasih melafalkan bahasa Jepang \*

*Tandai satu oval saja.*

- Sangat Setuju  
 Setuju  
 Tidak Setuju  
 Sangat Tidak Setuju

19. Kesan dan saran untuk pembelajaran pelafalan bahasa Jepang! \*

---

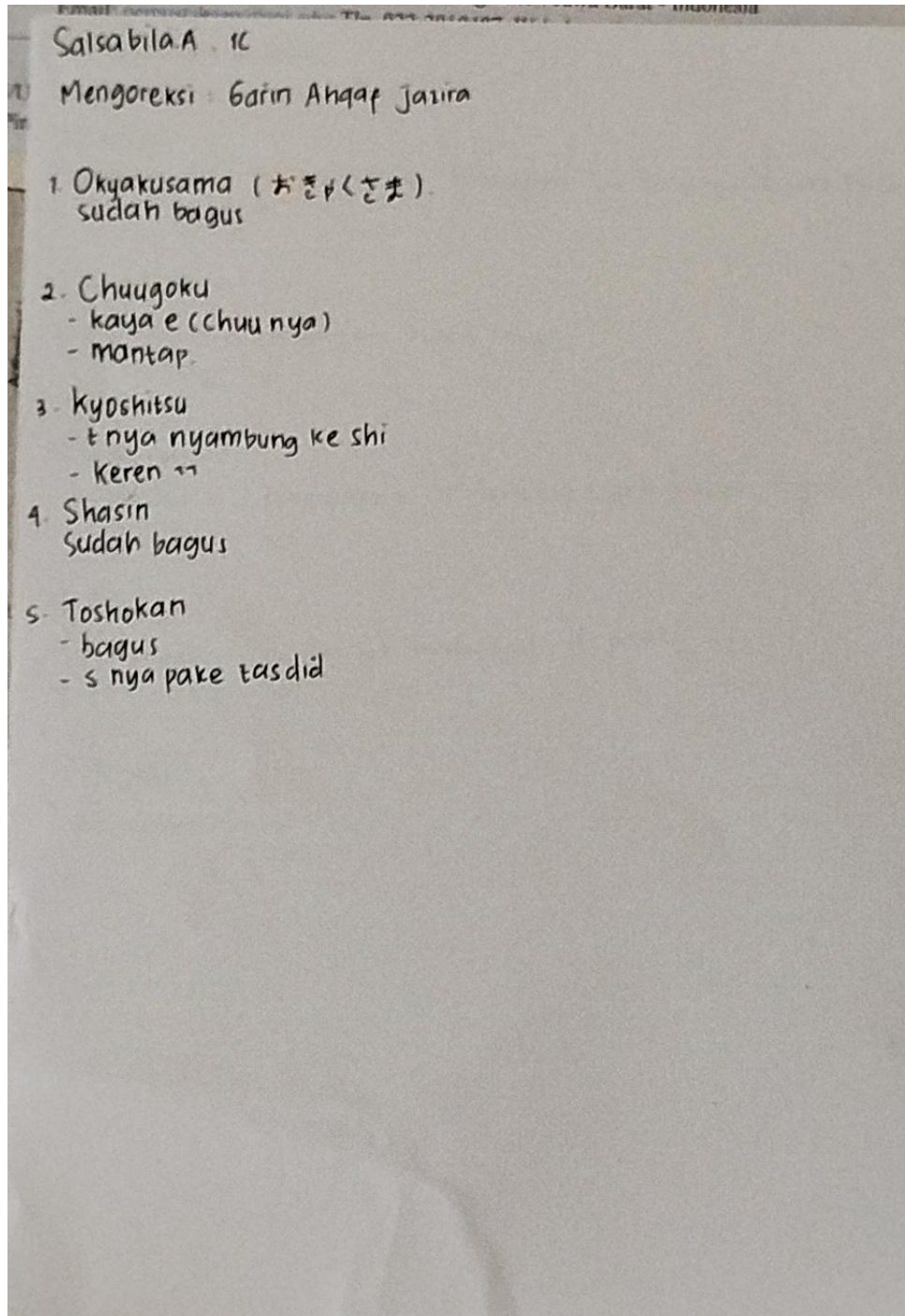
Terima kasih atas segala bantuannya!

---

Konten ini tidak dibuat atau didukung oleh Google.

Google Formulir

## Lampiran 5 Perwakilan Lembar *Peer Feedback* Pemelajar

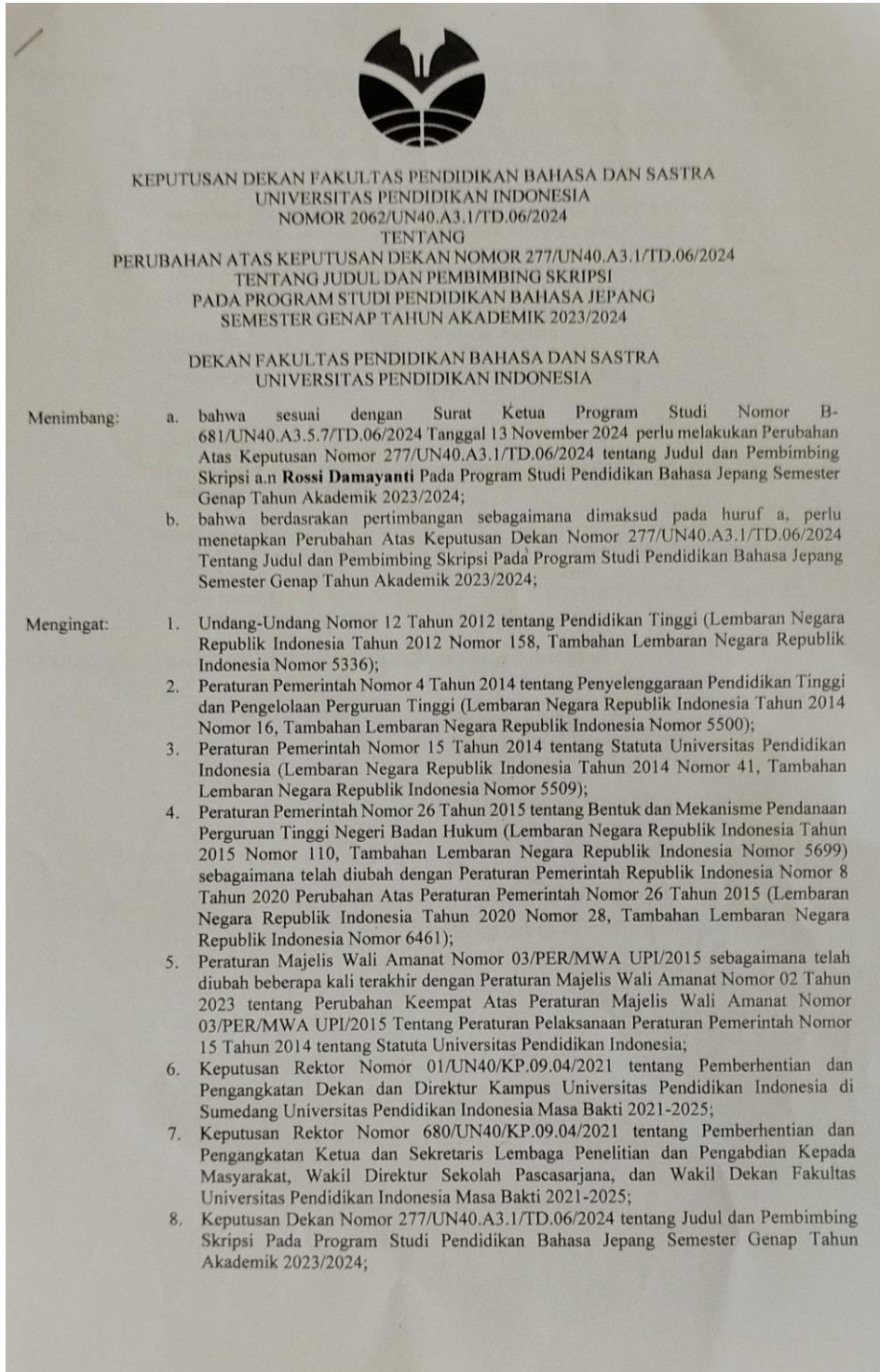




## Lampiran 6 Dokumentasi Pembelajaran



## Lampiran 7 Surat Keputusan Judul Skripsi



Rossi Damayanti, 2025

PENGGUNAAN *PEER FEEDBACK* DALAM PEMBELAJARAN PELAFALAN BAHASA JEPANG PADA MAHASISWA TINGKAT DASAR

Universitas Pendidikan Indonesia | [repository.upi.edu](https://repository.upi.edu) | [perpustakaan.upi.edu](https://perpustakaan.upi.edu)

Menetapkan: KEPUTUSAN DEKAN FAKULTAS PENDIDIKAN BAHASA DAN SASTRA UNIVERSITAS PENDIDIKAN INDONESIA TENTANG PERUBAHAN ATAS KEPUTUSAN DEKAN NOMOR 277/UN40.A3.1/TD.06/2024 TENTANG JUDUL DAN PEMBIMBING SKRIPSI PADA PROGRAM STUDI PENDIDIKAN BAHASA JEPANG SEMESTER GENAP TAHUN AKADEMIK 2023/2024;

MEMUTUSKAN

KESATU: Mengubah Diktum KESATU Atas Keputusan Dekan Nomor 277/UN40.A3.1/TD.06/2024 tentang judul dan pembimbing Skripsi menjadi sebagai berikut:

Menyetujui judul dan pembimbing Skripsi terhitung mulai semester Ganjil tahun akademik 2024/2025

Nama : **Rossi Damayanti**  
NIM : 2008586  
Program studi : Pendidikan Bahasa Jepang  
IPK : 3,76

Judul Skripsi:

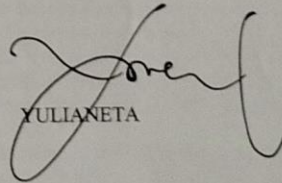
**Penggunaan *Peer Feedback* dalam Pembelajaran Pelafalan Bahasa Jepang pada Mahasiswa Tingkat Dasar**

KEDUA: Pembimbing Skripsi:  
1. Dr. Juju Juangsih, M.Pd. NIP 197308302008122001 Gol. III/d  
Pembimbing Utama Jab Lektor  
2. Noviyanti Aneros, M.A. NIP 197411272008122001 Gol. III/d  
Pembimbing Pendamping Jab Lektor

KETIGA: Keputusan Dekan ini mulai berlaku pada tanggal ditetapkan.

Ditetapkan di Bandung  
Pada tanggal 13 November 2024

a.n. DEKAN  
WAKIL DEKAN BIDANG AKADEMIK,



YULIANETA

## CURRICULUM VINTAE



### DATA PRIBADI

Nama : Rossi Damayanti  
Tempat, Tanggal Lahir : Bandung, 21 Juni 2002  
Jenis Kelamin : Perempuan  
Agama : Islam  
Alamat : Jln. Pangarang Bawah III, No.54/17B RT.05/RW.08  
Kelurahan Cikawao, Kecamatan Lengkong, Kota  
Bandung  
Email : rossidamayanti21@gmail.com

### DATA PENDIDIKAN

TK : TK/TPA Plus Al-Mubien Bandung  
SD : SDN Balonggede Bandung  
SMP : SMPN 3 Bandung  
SMA : SMAN 7 Bandung  
Perguruan Tinggi : Universitas Pendidikan Indonesia

## **PENGALAMAN ORGANISASI**

2021	Bendahara Sekolah Tahsin UKM BAQI UPI
2021	Komisi A Dewan Pengawas Mahasiswa Himabaja UPI
2021	<i>Steering Committe</i> 4 Kaderisasi Himabaja UPI
2022-2023	Mentor Tahsin Calon Generasi Qurani UKM BAQI UPI
2022-2023	<i>Daijin</i> (Menteri) Departemen Pengembangan Organisasi Himabaja UPI
2022-2024	Tester <i>Pre-test</i> dan <i>Post-test</i> Al-Quran UKM BAQI UPI
2022	Bendahara Departemen Sosial Organisasi UKM BAQI UPI
2022	Bendahara Departemen Terbaik BAQI UPI
2022	<i>Steering Committe</i> 2 Upgrading Himabaja UPI
2022	<i>Steering Committe</i> 2 Lokakarya Himabaja UPI
2023	<i>Steering Committe</i> 2 Kaderisasi Himabaja UPI
2023	<i>Steering Committe</i> 2 Pengabdian Pada Masyarakat Himabaja UPI
2023	Koordinator Divisi Publikasi, Dokumentasi, dan Desain Japanzuki Show 16 Himabaja UPI
2023	Pengajar Bimbingan Baca Quran UKM BAQI UPI
2023	Divisi Penelitian dan Pengembangan KEMA FPBS UPI
2023-2024	Ketua Majelis Permusyawaratan Mahasiswa Himabaja UPI
2024	Majelis Pertimbangan Organisasi BAQI UPI
2024-2025	Komisi A Dewan Pengawas Mahasiswa Himabaja UPI